

**徹底した調査
80回もの申し入れ
するどい論戦で**

都政動かす共産党

共産党都議団の議席数は8。国会では45議席に相当します。都民のみなさんと力をあわせ、都政を前に進めています。

放射能

都立施設の調査もしなかった 都もつい除染にふみだす



都立水元公園の放射線量を東京都と共に調査する日本共産党都議団。
右から2人目は大山とも子都議、同4人目はかち佳代子都議。

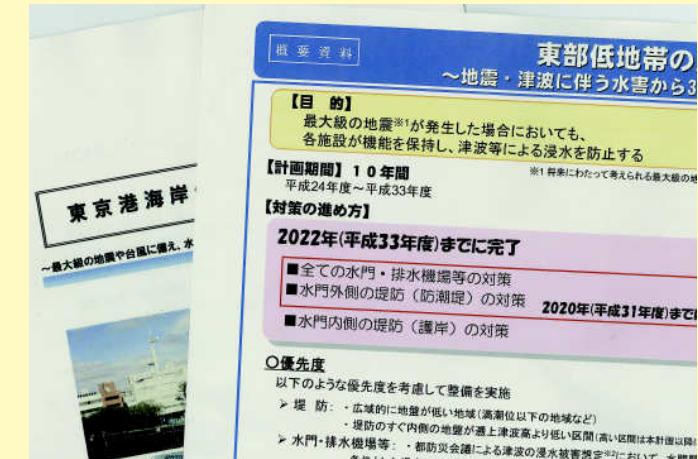
「安全神話」にたち、都民の不安をよそに、都立高校や都営住宅など、都立施設の放射線量の測定すらしなかった東京都。共産党都議団は、ねばりづよい調査と告発で、東京都に都立水元公園のホットスポットの除染にふみださせました。

防災

たちおくれていた 堤防や水門の耐震強化へ

福祉や防災よりも開発を優先してきた石原前都政。防災対策の後退は重大です。共産党都議団は、震災対策予算が半分にまでけられたことをきびしく追及してきました。

さらに共産党都議団は、関東大震災規模の地震に対して堤防や水門の耐震性が確保できていない、と議会で告発。そのなかで、東京都も、関東大震災や首都直下地震規模の地震に耐えられるよう補強する整備計画をつくり、発表しました。重要な前進です。



最大級の地震に対応する堤防、水門などの補強を行うとした都の新たな整備計画

教育

予算削減で学校生活がたいへん！



特別支援学校を視察するあぜ上三和子都議
(右から二人目)

都の教育庁予算は、1999年度に比べて668億円も減っています。障害児のための特別支援学校は1つの教室をカーテンで仕切って2学級で使うなど深刻な教室不足です。定時制高校は統廃合で半減し、入れない生徒もいます。共産党都議団は、予算増額を求めていました。

少人数学級などが実現

そんななかでも小学1、2年と中学1年の少人数学級が実現しました。都民と共に共産党都議団の運動の成果です。

また共産党都議団は、小中学校の耐震助成をくり返し提案。その後実現し、「3・11の時も安心できた」と喜ばれました。いじめなどの相談にのるスクール・カウンセラーの全校配置も求めています。

調査活動は日本で世界で注目



共産党都議団の調査を報じる日本と世界の報道

共産党都議団の調査活動は、日本と世界のマスコミから注目されています。

放射線量測定結果や築地市場移転予定地（豊洲の東京ガス工場跡地）の汚染問題についての調査は、ドイツや韓国のメディアが取材にきたり、世界に配信されたりしています。

申し入れを通じて都政を改善



東京都に申し入れを行う日本共産党都議団

09年8月以降の3年半で共産党都議団が行った申し入れは80回を超えます。

小中学校へのクーラー設置、生活弱者への熱中症対策など、その後の改善にむすびついています。